
順回転と逆回転

factor

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

順回転と逆回転

【Nコード】

N3468H

【作者名】

factor

【あらすじ】

飽き性の郁が、高校入学を機会に軟式テニスを始めた。やがてボールにも慣れ始め、フォームのアレンジにも気を配るようになった頃、郁はある青年と出会う。”コートの子”の異名をとる天才プレイヤーである青年に、是非とも弟子入りしたい、と郁は勝手に行動を共にし始めるが……？

0、トス（前書き）

軟テ（軟式テニス）プレイヤーには、解るお話しだと思ひます。
矛盾点や誤字、脱字等はご愛嬌ということで（笑）

0、トス

名前／常葉郁ときわいく

年齢／16歳 性別／男

俺は、フツーの公立高校に通う学生だ。特筆すべき点は、特に無い。顔も中身も、まあ、極々フツーだと自分では思う。頭も、そう悪くない。きつと真面目に勉強したら、学年10位以内も狙えるんじゃないか、と思ってる。

強いて言うなら――中学の頃、グレた。

最初はそうでもなかったが、1年の夏休み明けぐらいから悪い仲間や先輩とつるむようになり、しまいには学校はサボるわ、万引きはするわ、酒は飲むわ、煙草は吸うわで、結構な騒ぎになり、停学をくらったのは一度や二度じゃない。むしろ、退学にならなかったのが奇跡だ（義務教育なんだから、当たり前か）。

一番ヒドかったのは、中2の冬頃だと思う。いや、秋か。

常に苛立っていた俺は、何かの弾みで爆発し、2階の廊下の窓ガラスを2、3枚ほど割った。

――人間で。

特に狙ったわけでも、恨みがあつたわけでもなかった。ただ、そこにいたから。

誰だろうと、関係無かった。

そいつらの頭から激しく出血し、俺はその血の鮮やかさに気持ちが悪くなって、トイレに駆け込んで吐いてしまったことを覚えている。自分でやつといて何だ、とあとで教師にどやされた。

とまあ、俺の中学時代は荒れていた。まさに暴風雨。

が、一応、高校は行けた。ろくに勉強もしてなかったから落ちるだろうと思ってたのに、合格発表の日に俺の番号が貼り出されたのは、教師の計らいだと薄々気づいてはいたが、嬉しかった。

俺は、飽き性だ。

熱しやすく、冷めやすいとも言う。

一つの事に熱中するなんてことは一度も無かったし、したいとも思わなかった。が、中学の頃はたぶん、周りの奴らが集中できる事を見つけていく中で俺一人だけが手持ち無沙汰っていう状況が嫌になって、グレてみたんだと思う。

そんな俺が、性に合わず、高校に入ってテニスを始めた。

硬式テニスが多くなる高校の中では珍しい、軟式だ。

ダチから聞いた話じゃ、「思いつきり打てるのがイイ」らしい。

まあ、どうせ三日坊主で終わるのがオチだ。

見ててみるって。すぐに終わっちゃうからさ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3468h/>

順回転と逆回転

2010年10月22日13時39分発行